

セクハラ・パワハラ防止啓発資料(セルフ・チェック・リスト)

セクシュアル・ハラスメントやパワー・ハラスメントが許されないことは言うまでもありませんが、自分では気づかないうちに相手に不快な思いをさせてしまうことがあるかもしれません。

そのようなことを防止する意味で、もう一度自分自身を振り返ってチェックしてみましょう。

あなたは、次のようなことをしていませんか？ もし心当たりがあったら直ちにやめましょう。

- 1 容姿・体型・年齢等について話題にする。
- 2 性的なからかいや冗談を言ったり、性的な噂を流したりする。
- 3 男女交際の程度や性的な経験などについて尋ねる。
- 4 「まだ結婚しないの？」 「彼（彼女）はいないの？」などと執拗に聞く。
- 5 「女こども」「女々しい」などという差別的な言い方をする。
- 6 「男のくせに根性がない」とか「女には任せられない」などと言う。
- 7 職員に対して「うちの女の子（男の子）に届けさせます」「おばさん（おじさん）」などと人格を認めないような呼び方をする。
- 8 女性（男性）だからということで特定の仕事を依頼する。
- 9 水着姿などのカレンダー等が職場に貼ってあることをそのまま見過ごす。
- 10 性的な内容の手紙やメールを送ったり電話をかけたりする。
- 11 しつこく食事やデートに誘うなど交際を迫ったり、あとをつけるなどつきまとったりする。
- 12 カラオケでのデュエットや酒席でのお酌などを強要する。
- 13 マッサージなどと称して必要もないのに身体に触る。
- 14 「親しみを込めて」などと言いながら、肩や髪、背中などに触ったり、必要以上に接近しすぎる。
- 15 同性同士が仲のよいことをからかったり、性的指向について冗談を言ったりする。
- 16 性的な関係を迫る。

このようなことは、いずれもセクシュアル・ハラスメントにあたります。

また、次の点についてもチェックしてみてください。もし心当たりがあったら直ちにやめましょう。

- 17 他の同僚や児童・生徒等にも聞こえるように一方的に罵倒するなど言葉で威圧する。
- 18 「馬鹿につける薬はない」などと児童・生徒や同僚等の人格を否定するような発言をする。
- 19 立場を利用して、SNSのID、メールアドレスや電話番号を執拗に聞き出そうとする。
- 20 「どうなってもいいんだな」などと成績や処遇をちらつかせて従わせる。
- 21 必要な知識や情報を故意に知らせず、その知識や情報を持たない相手を自分に服従させる。
- 22 気に入らない人に対して、あいさつされても無視したり仲間はずれにしたりする。

このようなことは、いずれもパワー・ハラスメントにあたる可能性もある不適切な行為や態度です。日頃から自分の言動を振り返ったり、互いに注意しあったりして、誰もが気持ちよく生活できる学校にしましょう。